



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 IPSホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4335 URL <http://www.ips.ne.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 寛
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中川 朋子 TEL 06-6292-6236
定時株主総会開催予定日 2026年9月29日 配当支払開始予定日 2026年9月30日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月30日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	3,775	1.2	368	1.6	368	2.7	225	△17.0
2025年6月期	3,732	19.3	363	10.5	358	9.7	271	20.1

(注) 包括利益 2026年6月期 225百万円 (△17.3%) 2025年6月期 272百万円 (20.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	98.64	98.26	13.1	11.8	9.8
2025年6月期	119.07	118.89	17.5	13.0	9.7

(参考) 持分法投資損益 2026年6月期 -百万円 2025年6月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	3,303	1,817	54.1	780.82
2025年6月期	2,912	1,677	56.5	719.64

(参考) 自己資本 2026年6月期 1,786百万円 2025年6月期 1,646百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	181	△254	△89	1,064
2025年6月期	538	△250	△88	1,226

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	0.00	—	38.00	38.00	86	32.0	5.2
2026年6月期	—	0.00	—	38.00	38.00	86	38.5	5.1
2027年6月期 (予想)	—	0.00	—	38.00	38.00		32.7	

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,900	4.1	190	△2.1	190	△2.1	133	13.4	58.13
通期	3,800	0.6	380	3.0	380	3.2	266	17.9	116.26

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社アイ・ピー・エス

(注) 株式会社アイ・ピー・エスは2025年7月1日付で株式会社アイ・ピー・エス分割準備会社より商号変更しております。

除外 1社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年6月期	2,466,000株	2025年6月期	2,466,000株
2026年6月期	178,025株	2025年6月期	178,025株
2026年6月期	2,287,975株	2025年6月期	2,284,030株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年6月期の個別業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	501	△86.5	△292	—	△294	—	△211	—
2025年6月期	3,724	19.0	359	11.2	354	10.4	269	21.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期	△92.48	△92.13
2025年6月期	118.05	117.87

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	1,986	1,348	66.3	575.81
2025年6月期	2,882	1,646	56.0	705.74

(参考) 自己資本 2026年6月期 1,317百万円 2025年6月期 1,614百万円

2. 2027年6月期の個別業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	440	135.2	80	—	56	—	24.48
通期	930	85.3	130	—	91	—	39.77

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における連結経営成績は以下のとおりであります。

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な半導体需要の強さを背景に底堅く推移する一方、中東危機による輸出の下振れと物価の押し上げが景気の重石となり、景気回復ペースは鈍化してきました。中東情勢の緊迫化等の地政学的リスクを背景とした世界経済の動向など先行きについては、極めて不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境におきましては、サステナビリティ経営の実現に向けたIT環境の整備がすすみ、DX推進を追い風に市場規模が拡大しており、生成AIを含むAI技術の進化もあり、業界全体でDXを支える基盤技術への需要が高まっております。

かかる状況の下、当社グループは顧客企業のイノベーションの実現とビジネス変革、成長を支援することを目的として、各種施策に取り組んでおります。当社グループは製造業における業務効率化やデジタル変化に対応する低コストで迅速な導入を可能とする「クラウドERP」が課題解決の鍵として、中堅・成長企業に対するクラウドERPの導入に注力してまいりました。システム構想・実行計画支援の経験者など積極的にキャリアの中途採用を行い、中堅・成長企業のビジネス変革を多面的に支援できるように、単なるERPシステムの導入にとどまらず、コンサルティングパートナーへとビジネスを深化させてきました。

ITエンジニアリング事業においては、AI/IoT技術を活用して工場全体の運営・管理の仕組みを見直し、生産高の増大やコストダウンを目指すスマート工場支援サービスにも取り組んでおり、スマート工場化の進展に向けて、すそ野を広げる活動に邁進してきました。また、業務のDX化が進展している一方、サイバー攻撃が増加傾向にあり、サイバーセキュリティに向けた取組も実施しております。

なお、当社グループは、事業環境が急速かつグローバルに変化するなか持続的成長を目指すために、統治体制と事業執行体制を分離しました。当社はグループ戦略および経営管理を担い、子会社にSAP事業および事業体制を移管し、グループ経営の効率化やガバナンスの更なる高度化により、当社グループの企業価値向上を目指してまいりました。

以上のような活動を積極的に推進した結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、期初に計画しました売り上げには若干未達ではありましたが、前年同期比1.2%増の37億75百万円の売上となりました。利益につきましては、スケジュール管理や作業の効率性を高めたことで、売上高利益率の改善により営業利益3億68百万円（前年同期比1.6%増）、経常利益3億68百万円（前年同期比2.7%増）、法人税、住民税及び事業税2億49百万円、法人税等調整額△1億8百万円の結果、親会社株主に帰属する当期純利益2億25百万円（前年同期比17.0%減）となりました。

なお、当社グループはERP導入関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。製品及びサービス毎の情報は以下のとおりであります。

(ERP導入事業)

売上高28億84百万円（前期比1.3%減）となりました。

(保守その他事業)

売上高8億91百万円（前期比9.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3億90百万円増加し、33億3百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が1億62百万円減少し10億64百万円、売掛金が19百万円増加し7億96百万円、固定資産が3億30百万円増加し8億91百万円であります。

当連結会計年度末における負債は2億50百万円増加し14億85百万円となりました。主な内訳は、退職給付に係る負債が28百万円増加し4億37百万円、前受金が12百万円減少し2億67百万円であります。

当連結会計年度末における純資産は1億39百万円増加し18億17百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金が1億38百万円増加し15億46百万円であり、自己資本比率は54.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の残高は、10億64百万円となりました。

当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益3億65百万円（前期は3億62百万円）、減価償却費21百万円（前期は15百万円）、売上債権の増加による支出19百万円（前期は69百万円の収入）、棚卸資産の減

少による収入23百万円（前期は19百万円の支出）、仕入債務の減少による支出73百万円（前期は56百万円の収入）、前受金の減少による支出12百万円（前期は34百万円の支出）などにより、全体として1億81百万円の収入（前期は5億38百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出1億44百万円、有形固定資産の取得による支出98百万円などにより、全体として2億54百万円の支出（前期は2億50百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出87百万円（前期は79百万円の支出）などにより、全体として89百万円の支出（前期は88百万円の支出）となりました。

（4）今後の見通し

日本経済の見通しについては、景気回復ペースの鈍化がみられるものの、DX推進ニーズやAI及びセキュリティ関連分野への投資拡大により、堅調な動きが期待されます。一方で、IT関連の人材不足やAIの急速な進化、さらにサイバー攻撃リスクの深刻化など当社グループを取り巻く環境の変化も著しく、不確実性は一段と高まるが見込まれます。

このような事業環境のもと、当社グループは持続的成長を目指すために、前期よりホールディングス体制となり、統治体制と事業執行体制を分離して、若手世代による事業執行体制の構築を図り、今期は内部体質の強化をすすめてまいります。SAPを導入されるお客様が、高度な管理会計やシステム利用技術を習得することにより、ERPシステムをより一層有効活用していただくために、当社グループはコンサルティングサービスの充実と技術開発をすすめることにより、SAP事業の生産性を強化し、収益性を高めてまいります。また、スマート工場構想策定支援などの新規事業部門の事業領域拡大に向けて積極的な投資を実施し、収益基盤の一層の拡充を図ってまいります。

以上により、次期の業績見込みと致しましては、売上高38億円、営業利益3億80百万円、経常利益3億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億66百万円を見込んでおります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識しております。また、当社株式の魅力を高めることで、より多くの方々に当社株式を保有して頂きたいと考えております。そこで、長期の株式所有者への優待の検討や中長期的には配当性向50%を目指して、株主様へさらなる利益還元が進められるよう努めてまいります。

この方針のもと、当期につきましては、1株につき38円の普通配当の実施を予定しております。次期以降につきましては、株主様に対する利益還元を都度検討してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,226,984	1,064,323
売掛金	777,116	796,978
仕掛品	123,387	99,646
前払費用	196,703	201,857
未収入金	17,650	9,625
未収消費税等	-	168,606
その他	10,477	71,414
流動資産合計	2,352,319	2,412,451
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	59,578	85,998
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	21,387	70,531
土地	139	139
有形固定資産合計	81,105	156,670
無形固定資産		
ソフトウェア	777	3,155
ソフトウェア仮勘定	139,388	280,622
その他	787	787
無形固定資産合計	140,953	284,565
投資その他の資産		
投資有価証券	6,540	7,421
関係会社株式	5,973	21,791
繰延税金資産	156,211	265,089
差入保証金	122,507	100,998
その他	47,254	54,716
投資その他の資産合計	338,487	450,017
固定資産合計	560,546	891,253
資産合計	2,912,866	3,303,705
負債の部		
流動負債		
買掛金	175,676	102,440
未払金	148,123	178,671
未払費用	2,360	2,654
未払法人税等	79,211	250,182
賞与引当金	14,883	11,861
前受金	280,081	267,452
未払消費税等	48,627	188,564
株主優待引当金	7,500	8,595
その他	31,304	34,818
流動負債合計	787,769	1,045,240
固定負債		
退職給付に係る負債	409,294	437,444
長期未払金	37,922	3,160
固定負債合計	447,217	440,604
負債合計	1,234,986	1,485,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,250	255,250
資本剰余金	106,816	107,866
利益剰余金	1,407,776	1,546,509
自己株式	△125,139	△125,139
株主資本合計	1,644,703	1,784,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,814	2,012
その他の包括利益累計額合計	1,814	2,012
新株予約権	31,361	31,361
純資産合計	1,677,879	1,817,861
負債純資産合計	2,912,866	3,303,705

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,732,794	3,775,776
売上原価	2,626,055	2,660,095
売上総利益	1,106,739	1,115,680
販売費及び一般管理費	743,709	746,723
営業利益	363,030	368,957
営業外収益		
受取利息	23	91
受取配当金	225	274
未払配当金除斥益	162	263
為替差益	—	892
その他	14	158
営業外収益合計	426	1,679
営業外費用		
支払利息	18	—
為替差損	342	—
コミットメントフィー	1,802	2,400
寄付金	3,000	100
営業外費用合計	5,162	2,500
経常利益	358,294	368,137
特別利益		
固定資産売却益	4,136	—
特別利益合計	4,136	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2,405
特別損失合計	—	2,405
税金等調整前当期純利益	362,430	365,732
法人税、住民税及び事業税	112,748	249,025
法人税等調整額	△22,287	△108,969
法人税等合計	90,461	140,056
当期純利益	271,969	225,676
親会社株主に帰属する当期純利益	271,969	225,676

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	271,969	225,676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	702	198
その他の包括利益合計	702	198
包括利益	272,671	225,874
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	272,671	225,874
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	255,250	113,145	1,215,536	△132,168	1,451,763
当期変動額					
剰余金の配当			△79,729		△79,729
親会社株主に帰属する 当期純利益			271,969		271,969
譲渡制限付株式報酬		△6,329		7,029	700
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△6,329	192,240	7,029	192,940
当期末残高	255,250	106,816	1,407,776	△125,139	1,644,703

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,111	1,111	31,361	1,484,236
当期変動額				
剰余金の配当				△79,729
親会社株主に帰属する 当期純利益				271,969
譲渡制限付株式報酬				700
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	702	702	—	702
当期変動額合計	702	702	—	193,642
当期末残高	1,814	1,814	31,361	1,677,879

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	255,250	106,816	1,407,776	△125,139	1,644,703
当期変動額					
剰余金の配当			△86,943		△86,943
親会社株主に帰属する 当期純利益			225,676		225,676
譲渡制限付株式報酬		1,050			1,050
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,050	138,733	—	139,783
当期末残高	255,250	107,866	1,546,509	△125,139	1,784,486

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,814	1,814	31,361	1,677,879
当期変動額				
剰余金の配当				△86,943
親会社株主に帰属する 当期純利益				225,676
譲渡制限付株式報酬				1,050
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	198	198	—	198
当期変動額合計	198	198	—	139,981
当期末残高	2,012	2,012	31,361	1,817,861

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	362,430	365,732
減価償却費	15,619	21,162
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,136	—
固定資産除却損	—	2,405
前払費用の増減額(△は増加)	40,440	△5,154
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	37,493	28,149
株主優待引当金の増減額(△は減少)	1,200	1,095
受取利息及び受取配当金	△249	△366
支払利息	18	—
売上債権の増減額(△は増加)	69,884	△19,861
棚卸資産の増減額(△は増加)	△19,948	23,741
仕入債務の増減額(△は減少)	56,550	△73,236
前受金の増減額(△は減少)	△34,468	△12,629
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,680	△21,487
その他の資産の増減額(△は増加)	△18,003	△913
その他の負債の増減額(△は減少)	93,617	△8,519
その他	3,431	5,454
小計	612,560	305,572
利息及び配当金の受取額	249	366
法人税等の支払額	△73,998	△128,476
法人税等の還付額	—	3,588
営業活動によるキャッシュ・フロー	538,811	181,050
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△71,116	△98,705
有形固定資産の売却による収入	23,000	—
無形固定資産の取得による支出	△139,388	△144,039
差入保証金の差入による支出	△47,582	—
差入保証金の回収による収入	131	14,274
関係会社株式の取得による支出	—	△15,818
保険積立金の積立による支出	△9,416	△9,321
その他	△6,548	△590
投資活動によるキャッシュ・フロー	△250,919	△254,200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△79,626	△87,110
割賦債務の返済による支出	△6,811	—
その他	△1,802	△2,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88,240	△89,510
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	199,651	△162,660
現金及び現金同等物の期首残高	1,027,332	1,226,984
現金及び現金同等物の期末残高	1,226,984	1,064,323

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるために、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位: 千円)

	ERP導入事業	保守その他事業	合計
外部顧客への売上高	2,921,802	810,992	3,732,794

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
日本電波工業株式会社	592,199

(注) 当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位: 千円)

	ERP導入事業	保守その他事業	合計
外部顧客への売上高	2,884,210	891,565	3,775,776

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
日本電波工業株式会社	830,583
株式会社光アルファクス	453,560

(注) 当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	719円64銭	780円82銭
1株当たり当期純利益	119円07銭	98円64銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	118円89銭	98円26銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	271,969	225,676
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	271,969	225,676
普通株式の期中平均株式数(株)	2,284,030	2,287,975
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	3,456	8,719
(うち新株予約権(株))	(3,456)	(8,719)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。